



表紙の  
絵から

ひな人形になって、にっこり笑顔のちゅうくんとみみこちゃん。きれいな着物を着られて、とてもうれしそうですね。ひな飾りや、ひな祭りで食べるごちそうなどにもふれ、行事に親しみがもてるよう話してください。

## たんぽぽ ぱっ!



**ねらい** たんぽぽに関心を持ち、からだで表現して遊びましょう。

**つかい方のポイント** 「たんぽぽどこに咲いていたかな?」「黄色い花が咲いた後、どうなるか知っている?」と尋ね、花から綿毛に変化することを話しましょう。花が咲くようすや、綿毛が飛ぶところをからだで表現して遊ぶと楽しいですね。

## おおきくなったね



**ねらい** 成長したことの喜びを感じ、進級への期待をふくらませましょう。



「かして」「いいよ」と伝え合い、おだやかにやりとりしているちゅうくんたちに注目してみましょう。「みんなも友だちにおもちゃを貸したり借りたりするとき、自分から言えるようになったかな?」と問いかけてみてよいですね。

3人ができるようになったことを見て、子どもたちにも「みんなはできるかな?」と問いかけてみましょう。自分のことを話したり、友だちの話をじっくりと聞いたりする場に行けるとよいですね。いろいろなことができるようになったと実感できるでしょう。



大きな組になることを喜ぶちゅうくんたちの姿を見て、「みんなももう少ししたら、ひとつ大きな組になるね」「大きな組になったら、どんなことがしたいかな?」と尋ねましょう。進級することへの期待がもてるとういすね。

## おひなさまの たのしい おでかけ



**ねらい** ひな祭りの行事に親しみを持ち、春が訪れる喜びを感じましょう。

**つかい方のポイント** 春の暖かい陽気を感じ、おひな様たちといっしょにお出かけする気分で読みましょう。外で目にする花や生き物にふれて、春ならではの景色にも注目してください。ひな祭りの由来などを話してもよいですね。

## 「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください!

### 絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「おおきくなったね」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分ができるようになったことをことばにして話す。</li> <li>進級することに期待をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>以前はできなかったことができるようになったことを子ども自身が感じられるように、子どもと対話をする。</li> <li>ひとつ上のクラスについての話をして、進級することへの喜びを感じられるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉</li> <li>人間関係</li> <li>健康</li> </ul>
<p>「たんぽぽぱっ!」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>たんぽぽが綿毛に変わることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ただ保育者が教えるのではなく、実際に子ども自身で綿毛への変化を知ることができるように、たんぽぽを観察しに行く。</li> <li>戸外に咲いているたんぽぽが自然と変化していくようすを観察できるように環境を準備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境</li> <li>言葉</li> </ul>